

「新たな流水型ダムの事業の方向性・進捗を確認する仕組み」 第4回会議の開催について

熊本県は、「新たな流水型ダムの事業の方向性・進捗を確認する仕組み」の第4回会議を令和7年12月20日（土曜日）に開催します。

【第4回会議について】

- ・ 開催日時：令和7年（2025年）12月20日（土曜日）14:00～（3時間程度）
- ・ 開催場所：中小企業大学校人吉校（人吉市鬼木町梢山1769-1）
- ・ 会議内容：流水型ダム建設事業の方向性の確認
(新たな流水型ダム建設事業について、環境保全措置の具体的な取組みについて)
- ・ 傍聴：報道機関の傍聴および一般の方の傍聴については、別紙1のとおり

【参考】「新たな流水型ダムの事業の方向性・進捗を確認する仕組み」について

◆ 新たな流水型ダムの事業の方向性・進捗を確認する仕組み設置趣旨

別紙2のとおり

◆ 新たな流水型ダムの事業の方向性・進捗を確認する仕組み概要

（1）目的

- ・ 球磨川水系河川整備計画に位置付けられた川辺川における「新たな流水型ダム」について、設置趣旨に基づき、事業の方向性や進捗を確認する。
- ・ 確認を行うことにより、新たな流水型ダムに関する情報の県民への周知を図る。

（2）確認事項

- ・ 目的を達成するため、新たな流水型ダムに係る次の事項について確認を行う。

① 流水型ダム建設事業の方向性

- ア) 流水型ダムの構造・設備・運用方法等の設計・施工の検討状況
- イ) アに係る環境影響及び環境影響に対する環境保全対策の検討状況

② 流水型ダム建設事業の進捗

- ア) ①において説明・確認されたものであるか

（3）組織・構成

- ・ 設置主体 熊本県（事務局：球磨川流域復興局）
- ・ 組織・構成 熊本県、国土交通省九州地方整備局、流域12市町村、流域住民（市町村別、分野別）、有識者（河川工学、環境、森林）
- ・ 座長 熊本県副知事（亀崎副知事）

お問い合わせ先

熊本県 企画振興部 球磨川流域復興局
朝永、石田（内線32748, 32749）
ダイヤルイン 096-333-2139

別紙1

【報道機関の皆様へ】

報道機関の方の傍聴・取材は、以下の2つのうち、いずれかの方法により可能です。

① 【報道機関】：会場での傍聴・取材を御希望の方

報道機関の皆様で、会場での傍聴・取材を希望される方は、FAXにより事前登録をお願いします。

【留意事項】

1. 係員の指示に従って入場してください。取材に際しては、腕章等の着用をお願いします。
 - ・受付時間：令和7年12月20日（土曜日）13:20～13:50
 - ・受付場所：中小企業大学校人吉校 大教室前
 - ・会議中のカメラ撮影は、当日指定する範囲内で行ってください。
2. 会場内では、「報道関係者席」と表示された席に御着席ください。
3. 会場の都合により、会場内で電源をとることはできません。パソコン等を使用される場合は、バッテリー等を御持参願います。
4. 休憩時間を含め会議中、会議出席者へ直接取材することは御遠慮ください。
5. その他、取材にあたっては、係員の指示に従ってください。

■傍聴・取材の手続き

会場での傍聴・取材を希望される報道機関の方は、別紙により事前登録をお願いいたします。

- ・申込受付期間：令和7年12月10日（水曜日）15:00～12月19日（金曜日）正午
- ・申込先：熊本県 企画振興部 球磨川流域復興局
- ・定員：各社3名
- ・申込方法：別紙「取材申込書」をFAXにて送付

取材申込書

会場での取材を希望される方は、下記に必要事項を御記入の上、令和7年12月19日（金曜日）正午までに、FAX（096-382-3122）にて事前申し込みをお願いします。

報道機関名	
氏名 (全員分)	
連絡先 (TEL)	

②【報道機関】：WEB 傍聴を御希望の方

報道機関の皆様で、WEB 傍聴を希望される方は、下記専用フォームより事前登録をお願いします。

【特記事項】

1. 傍聴にあたっては、最新版の Zoom アプリ（スマートフォン or パソコン）の事前ダウンロードを推奨いたします。

- インターネット回線の状況やその他パソコンの環境により、映像の乱れや音声が乱れる、または一時的な停止など正常に視聴できない場合があります。あらかじめ御了承ください。
- WEB 傍聴用のリンク URL の他者への譲渡・公開等はご遠慮ください。
- 本会議の配信内容（映像・音声等）の録画、転載、複写を禁止いたします。
- 通信設備の都合により、傍聴人数の制限（300名程度）を行わせていただきます。
- 本会議の資料については、会議開催約1時間前までに熊本県のホームページにアップしますので、ダウンロードいただきますようお願いします。

■傍聴の手続き

WEB 会議システム傍聴を希望される報道機関の方は、下記より事前登録をお願いいたします。

自動返信メールにより、当日 WEB 傍聴用のリンク URL を送付します。

- ・申込受付期間：令和7年12月10日（水曜日）15:00～12月19日（金曜日）正午
- ・定 員：300名程度（希望者が定員を超えた場合は先着順）
- ・申込先：<https://x.gd/apF9Z>

※今回入手した個人情報は、「仕組み会議傍聴者の管理や傍聴者への連絡時」のみに使用し、他の用途には使用しません。

【一般傍聴の皆様へ】

一般の方の傍聴は、以下の2つのうち、いずれかの方法により可能です。

なお、③別会場での傍聴と④個人によるWEB会議システム傍聴の重複申込みは御遠慮ください。

③【一般】：別会場に設置のスクリーンにて傍聴を御希望の方

一般傍聴の方で、別会場に設置のスクリーンにて傍聴される方は、以下のとおりお願いします。

- 傍聴会場及び受付場所は次のとおりです。

	傍聴会場	定員	受付場所
人吉市会場	ホテルサン人吉 3階 桜の間 (住所: 熊本県人吉市上青井町 166)	20名 程度	3階 桜の間前
八代市会場	桜十字ホールやつしろ 3階 第3小会議室 (住所: 熊本県八代市新町 5-20)	20名 程度	3階 第3小会議室前

- 受付時間は、いずれの会場も、令和7年12月20日(土曜日)13:20~13:50です。
- 希望者が定員を超えた場合、抽選となります。抽選方法、注意事項は次ページに記載のとおりです。
- インターネット回線の状況やその他パソコンの環境により、映像の乱れや音声が乱れる、または一時的な停止など正常に視聴できない場合があります。あらかじめ御了承ください。
- 本会議の配信内容(映像・音声等)の録画、転載、複写を禁止いたします。
- 張り紙、ビラ、プラカード、のぼりの類を所持している者は傍聴することはできません。
- 次の事項を遵守し、傍聴してください。また、当日は、係員の指示に従ってください。
 - (1) 私語、談論、騒ぎ立てる等、会議を妨害しないこと。
 - (2) 会議における発言等に対し、拍手等により公然と可否を表明しないこと。
 - (3) 鉢巻き、腕章の類をする等の示威的行為をしないこと。
 - (4) 飲食又は喫煙をしないこと。
 - (5) 携帯電話は、電源を切る若しくはマナーモードにし、使用しないこと。
 - (6) 他人の迷惑となる行為をしないこと。
 - (7) その他、会議の秩序を乱し妨害となるような行為はしないこと。
- 以上のことをお守りいただけない場合は、会場からの退場をお願いします。

【抽選方法、注意事項】

<人吉市会場(ホテルサン人吉 3階 桜の間)(定員: 20名程度)>

- ・受付時に、抽選券(1番~30番)を引いていただきます。
- ・抽選の結果、1番~20番の方は、傍聴できます。21番~30番を引かれた方は、会場に空きがある場合のみ、若番から順に傍聴できるものとします。
- ・抽選券(30枚)がなくなり、抽選券を引けなかった方は入場できません。

<八代市会場(桜十字ホールやつしろ 3階 第3小会議室)(定員: 20名程度)>

- ・受付時に、抽選券(1番~30番)を引いていただきます。
- ・抽選の結果、1番~20番の方は、傍聴できます。21番~30番を引かれた方は、会場に空きがある場合のみ、若番から順に傍聴できるものとします。
- ・抽選券(30枚)がなくなり、抽選券を引けなかった方は入場できません。

④【一般】：個人によるWEB傍聴を御希望の方

一般の方で、個人によるWEB傍聴を希望される方は、下記専用フォームより事前登録をお願いします。

- インターネット回線の状況やその他パソコンの環境により、映像の乱れや音声が乱れる、または一時的な停止など正常に視聴できない場合があります。あらかじめ御了承ください。
- WEB傍聴用のリンクURLの他者への譲渡・公開等はご遠慮ください。
- 本会議の配信内容（映像・音声等）の録画、転載、複写を禁止いたします。
- 通信設備の都合により、傍聴人数の制限（300名程度）を行わせていただきます。
- 本会議の資料については、会議開催約1時間前までに熊本県のホームページにアップしますので、ダウンロードいただきますようお願いします。

■傍聴の手続き

個人によるWEB傍聴を希望される方は、下記より事前登録をお願いいたします。

自動返信メールにより、当日WEB傍聴用のリンクURLを送付します。

- ・申込受付期間：令和7年12月10日（水曜日）15:00～12月19日（金曜日）正午
- ・定 員：300名程度（希望者が定員を超えた場合は先着順）
- ・申込先：<https://x.gd/apF9Z>

※今回入手した個人情報は、「仕組み会議傍聴者の管理や傍聴者への連絡時」のみに使用し、他の用途には使用しません。

新たな流水型ダムの事業の方向性・進捗を確認する仕組み

設置趣旨

令和2年7月豪雨後、私は、球磨川流域住民の皆様の御意見をお聴きするなどし、「現在の民意」は「命と環境の両立」と受け止め、令和2年11月19日、「緑の流域治水」の一つとして、住民の「命」を守り、地域の宝である「清流」をも守る「新たな流水型ダム」を国に求めることを表明しました。

熊本県は、この「新たな流水型ダム」が、安全・安心を最大化するものであるとともに、球磨川・川辺川の環境に極限まで配慮し、清流を守るものとして整備が進められているのか、県や流城市町村だけでなく、流域住民の皆様も一体となって、事業の方向性や進捗を確認する仕組みをここに設置します。

令和4年（2022年）12月16日

熊本県知事 蒲島 郁夫